



Session1

「働く」ということ

中学を卒業した後、
皆さんはどのような人生を描いていくでしょうか。

進学を考えている人もいれば、既に働くことを見据えている人もいます。そして将来、多くの人が働くことについて考える時がくるでしょう。

そこで、今日から3回に分けて、『働く』ことについて考えてみます。

【問】

そもそも人はなぜ働くのでしょうか？

皆さんが思っていること、発表してみましょう。





働くとは

そもそも

働く

とは？

一例として、「働く」とは傍(はた)を楽(らく)にするという説があります。自分の為にはではなく、自分に身近な人を楽にするために働く、と解釈する人もいます。

このプログラムにおける「働く」は、皆さんが「社会に出て仕事をする」ということに焦点をあてます。

考えてみよう

【問】

「働く」と言っても、人によって『**働き方**』が異なります。
代表的な例の一つに、会社に所属して働く(会社員)があります。
では、皆さんの周りの人はどのような『働き方』をしていますか？
皆さんが想像できる『職業』を、働く『時間』『場所』などを思い浮かべながら、たくさんあげてみましょう。

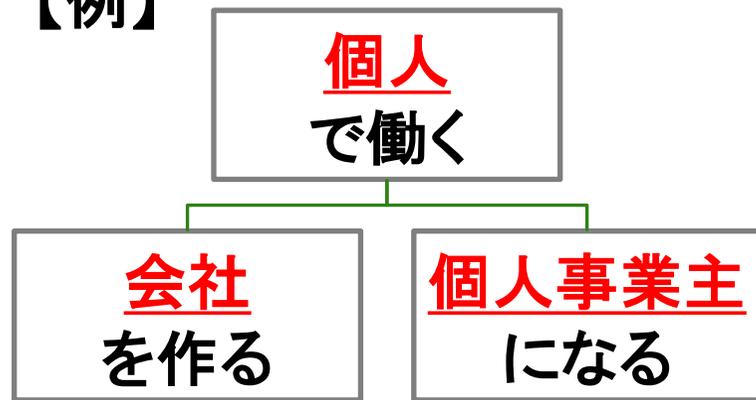




働き方

職業選択の自由から、わたしたちには色々な選択肢があります。

【例】



自分で会社を
立ちあげる

個人の名前で
仕事をする
フリーライター、
カメラマンなど

【例】



一般的に言う「**会社**」
株式会社など

公共のために業務を
行う機関
警察、市役所など

営利を目的と
しない機関
社会貢献や
慈善事業など



何のために働く？

【問】

皆さんは将来、何のために働きますか？

自分の考えを発表し、友達の考えも聞いてみましょう。



手順：①これから「ふせん」を1人に3枚配布します。

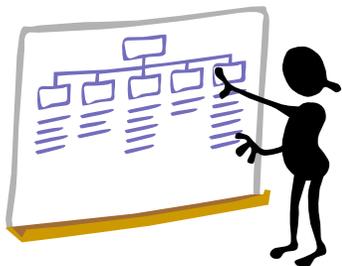
1枚に1つ回答を記載してください。

3枚全てに記載する必要はありません。

②グループ(班)になり、その「ふせん」に書いた回答を発表しながら、お互いの意見を聞きましょう。

同じ回答があればその「ふせん」をまとめておきましょう。

③グループでの共有が終わったら、クラスで共有しましょう。



では、
実際今の大人はどのような目的で働いているのでしょうか？
いま社会で働く人たちに聞いたアンケート結果があります。

皆さんの結果と比較してみましょう。



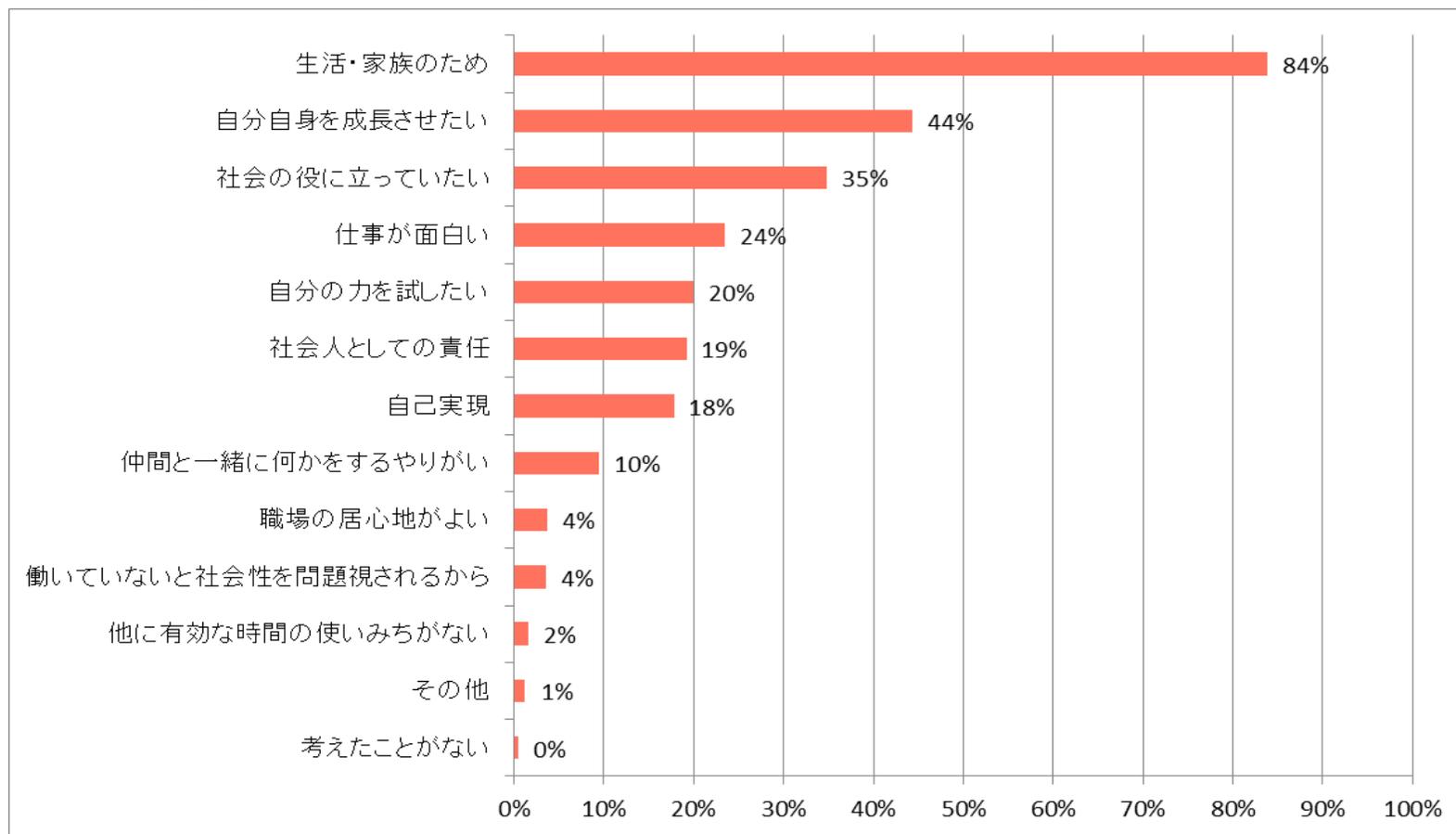


仕事の目的

エン・ジャパン株式会社 ユーザーアンケート 第96回アンケート集計結果「仕事」について(2013年度版)より

※20代～50代の男女(有効回答数:1,650人)

「あなたが働く理由は何ですか？」(3つまで回答)



自分の考え方と似ていると感じたところ

自分の考え方と違うと感じたところ



- 人によって様々で、豊かな『働き方』がある
- 『働く目的』は人によって様々である
- 自分らしい『働き方』について考えてみる